



政府統計

報道関係者 各位

平成 27 年 12 月 16 日

【照会先】

大臣官房統計情報部

人口動態・保健社会統計課 世帯統計室

縦断調査管理官 後藤 敬一郎

室長補佐 田野 淳子

(担当) 中高年者縦断統計係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7594)

(直通電話) 03-3595-2323

第 10 回「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の結果

厚生労働省では、このほど、同じ集団を対象に毎年実施している「中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)」の第 10 回(平成 26 年)結果を取りまとめましたので公表します。

今回は縦断調査の特性を生かし、調査開始以降の社会参加活動の状況と健康状態等に注目して分析しました。

「中高年者縦断調査」は、平成 17 年 10 月末に 50～59 歳であった全国の中高年者世代の男女に対して、家族の状況、就業の状況、社会活動等の状況などを継続的に調査し、高齢者対策などの厚生労働行政施策のための基礎資料を得ることを目的としています。第 10 回調査では、平成 17 年度の第 1 回調査から協力が得られた 20,680 人について集計しており、調査対象者の年齢は、59～68 歳となっています。

【 調査結果のポイント 】

(就業の状況)

1 仕事のための免許・資格の取得状況と就業状況

第 1 回調査時(9 年前)に「60～64 歳は仕事をしたい」と希望していた、第 10 回調査時に 60～64 歳の者のうち、この 5 年間(平成 21 年 11 月～平成 26 年 10 月)に仕事のための免許・資格を「取得した」者(※)で「仕事をしている」割合は、男 88.6%、女 86.3%。

※ 免許・資格を「取得した」者の割合は、男 9.8% 女 5.4%。 (5 ページ 表 3)

(社会参加活動の状況)

2 年齢と社会参加活動の状況

男女とも、「趣味・教養」「スポーツ・健康」「地域行事」では「活動あり」の割合が高くなっている。

このうち、「スポーツ・健康」「地域行事」では年齢が高くなるほど「活動あり」の割合が高い。

< 年齢階級別「活動あり」の割合 >

	スポーツ・健康		地域行事	
	男	女	男	女
59 歳	47.9%	44.8%	42.0%	34.5%
60～64 歳	51.1%	48.5%	43.7%	41.5%
65～68 歳	55.7%	54.2%	46.8%	45.2%

(7 ページ 図 4)

調査結果の詳細は、別添概況を参照ください。